

## アイヌ文化拠点交流促進バス「セタプクサ号」の運行を今年度も開始

伝統を受け継ぐ生業に触れる平取と、民族共生象徴空間を見て学ぶ白老、札幌駅・新千歳空港をつなぎ、  
アイヌ文化を学ぶ環境整備、北海道観光の価値創造へ

札幌観光バス株式会社（本社：北海道札幌市清田区、代表取締役社長：福村 泰司〔ふくむら やすじ〕）は、平取町からの委託を受け、昨年に引き続き、令和3年7月3日より、アイヌ政策推進交付金事業「アイヌ文化拠点交流促進バス運行事業」として、平取・白老エリアと札幌駅・新千歳空港を周遊するバス「セタプクサ号」の運行を開始いたします。

今年度の車輛は昨年と異なる新しいデザインで、二風谷の工芸家、貝澤守氏と高野啓子氏の共同作品。アイヌ民族の最も身近で尊い神、アペフチカムイ（火の神）の炎をイメージした「あけ（漢字表記：朱または緋）」を背景色に採用しました。また、運行日は、昨年度は31日間でしたが、今年度は36日間に拡大。期間中は、二風谷地区での町歩きガイドやマルシェの開催など、地域をより深く知ることのできる仕掛けも予定しています。

近年、白老町の民族共生象徴空間「ウポポイ」の開業、「北海道」命名150年をはじめとして、アイヌ文化への関心が高まっています。平取では生活に根付き生業となっているアイヌ文化を「体験して」学び、白老ではアイヌ文化を「見て」学ぶことにより、アイヌ文化への理解・交流を深める環境が整いつつあります。一方で、両町を結ぶ直通的な交通手段が定期便として存在しないことが、二拠点を跨いでアイヌ文化交流の妨げとなっています。セタプクサ号は、北海道の主要交通結節点である札幌駅や新千歳空港と、平取を直通で繋ぎ、さらに白老も繋ぐことにより、道外の方・道内の方を問わず、アイヌ文化を気軽に学ぶ環境づくりの一助となることを目指しています。加えて、バスそのものが、走る広告塔となるべく、アイヌ文化への興味喚起を促進するデザインにもなっています。

当社は既に、平取町民向け観光ガイド育成講座やバスツアー、プライベートツアーなど、30件以上の企画を実施し、観光客の送客数も500名に迫ります。北海道観光に精通したバスガイドによる案内との相乗効果によって、今後もより深く、北海道観光の価値創造に貢献してまいります。

### ■愛称

セタプクサ号

- ・「セタプクサ」はアイヌ語で「すずらん」の意味。平取町内に、住民によって大切に守られてきた北海道原種のすずらんの、日本一の群生地があることにちなんでいます。

### ■運行期間・頻度

- ・令和3年7月3日～10月17日までの毎週土曜・日曜・祝日 ※9/23（木・祝）を除く。計36日
- ・各日1便運行

### ■行程表・旅行代金

別紙リーフレットに記載

=====  
本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先  
札幌観光バス株式会社 広報・採用課  
TEL 011-881-2431 / FAX 011-883-5702  
=====

## ■添乗

- ・旅程管理主任者資格（添乗員の資格）を持つバスガイドが同乗し、各地の見どころや、ポイントをご紹介することで、より学びの深い時間を提供します。
- ・車内で案内する内容は、平取町民向けに観光ガイド育成講座を実施した実績のある社員が監修します。

## ■車輛デザイン

- ・二風谷に継承される工芸品の職人である、貝澤守氏と高野啓子氏の共作（男の手仕事・女の手仕事）による、アイヌ文様を取り入れたデザイン

- ・貝澤守氏：木彫りの盆「二風谷イタ」の職人で、バスの左側半分のデザインを担当。受賞歴に令和2年度「伝統的工芸品産業功労者等経済産業大臣表彰」功労賞（北海道初受賞）など

プロフィール詳細

→[http://nibutani.jp/artisan/m\\_kaizawa.html](http://nibutani.jp/artisan/m_kaizawa.html)

- ・高野啓子氏：刺繍「チカラカラペ」の職人で、バスの右側半分のデザインを担当

プロフィール詳細

→<https://shae-bear.com/archives/4803>

- ・平取町二風谷の工芸品「二風谷イタ」は、「二風谷アットゥシ」とともに、2013年、北海道で初めて経済産業省の「伝統的工芸品」に指定され、今も北海道で他に例がありません。



▲ Mamoru Kaizawa



▲ Keiko Takano

## ■関連する取り組み

- ・札幌観光バス主催のオンラインバスツアー平取編を実施することにより、まずはご自宅などから Zoom を介して、バスガイドの案内による両町の見学、現地の方との中継による交流、特産品の飲食ができる環境を整えています。まずは気軽に両町やアイヌ文化の魅力に触れていただき、実際の訪問を促します。

詳細：<http://www.sakkan.com/archives/2727>（札幌観光バス 公式ウェブサイト）

## ■乗車チケットのご購入・販売に関するお問い合わせ

札幌観光バス株式会社 ツーリズム営業部

営業時間 10:00～18:00

E-mail [info-tours@sakkan.com](mailto:info-tours@sakkan.com) / TEL 011-206-0225

HP <https://www.sakkan-tourism.com/>

※当バスは、貸切バス専業事業者が運行するものです。路線バスではございませんので新しい路線の開設ではございません。当社は、貸切バス（一般貸切旅客自動車運送事業）の免許のみを所持しており、乗合バス（一般乗合旅客自動車運送事業）の免許は所持しておりません。

以上

=====  
本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先  
札幌観光バス株式会社 広報・採用課  
TEL 011-881-2431 / FAX 011-883-5702  
=====